



いばらきダイバーシティ宣言

急速な人口減少社会の進展や少子高齢化、経済・社会のグローバル化の進行など、社会情勢は大きく変化しております。

このような中、活力があり、持続可能な地域社会をつくるためには、多様な人材の活用により、ニーズの変化や急激な環境の変化などのリスクへの対応力を高めることが重要であると考えます。

その実現のためには、年齢や性別、国籍、障がいの有無、性的指向・性自認等にかかわらず、一人ひとりが尊重され、誰もが個々の能力を発揮できる社会、多様性が受容されるダイバーシティ社会の実現が求められています。

私たちは、ダイバーシティ社会の実現に向けて次のことに取り組むことをここに宣言します。

取手市は、市民相互の理解と尊重・協力のもと、以下の取り組みを進めることで、ダイバーシティ社会の実現に貢献します。

1. 年齢や性別、国籍、障がいの有無などにかかわらず、それぞれがもつ個性と能力を発揮できるよう、個々のニーズに基づいた手段等を提供し、いきいきと暮らしやすい環境をつくれます。
2. それぞれの価値観やライフスタイルの違いに基づいた働きやすい環境の整備をすすめ、多様な働き方を促進します。
3. 市民一人ひとりが多様性を認め合えるよう意識啓発に取り組むとともに、多様性を生かした地域づくりに向け、課題の解決や新たな価値を創出できる人材を育成することで、活力ある「ダイバーシティとりで」の実現を目指します。

令和6年11月1日

取手市長 中村 修